

漢字 四年下 第10回 その1

1 コウスイの原料は多種多様だ。

2 花のかおりをかぐ。

3 えひめケンの歴史を調べる。

4 えひめみかんを箱で買う。

5 公共のドウトクを守る。

6 数々のビトクを備えた人物。

7 バスでおかやまに向かう。

8 フクおかシの玄関口博多駅。

9 ゲツカン誌の発売日を調べる。

10 チョウカンを配達する。

11 シンキュウ両監督が握手する。

12 キュウライとはちがった方法。

13 重要なゴクを覚える。

14 五月五日は端午のセツクだ。

15 シジョウまれにみる天才。

16 シジツをもとにした小説。

17 部下にシジをあたえる。

18 地図で場所をしめす。

19 警察官がハンニンを逮捕する。

20 ハンコウ現場を調べる。

すぐる

21 ながさき観光に出かける。

22 ながさきチャンポンを食べる。

23 サガシはかつては城下町だった。

24 委員会の補サとしてがんばる。

25 しかの角は毎年生えかわる。

26 かごしま名産の桜島ダイコン。

27 くまが冬眠の準備をする。

28 阿蘇山はくまもとケンにある。

29 なわ跳びの練習をする。

30 なわめをきつく結ぶ。

31 おきあい船が見える。

32 修学旅行でおきなわに行く。

33 麻ぬのを身にまとう。

34 街頭でビラをハイフする。

35 相手のベンメイを聞く。

36 子どものベントウを作る。

37 ゲンインをつきとめる。

38 人生はインガ応報だ。

39 世をしのぶかりのすがた。

40 カセツを立てて実験する。

漢字 四年下 第10回 その2

41 ジケン^{ジケン}の解決^{かいけつ}に努める。

42 電話でヨウケン^{ヨウケン}を話す。

43 ふたたびパリをおとずれる。

44 会議がサイカイ^{サイカイ}される。

45 外国語を自由ジザイ^{ジザイ}に使う。

46 両親ともケンザイ^{ケンザイ}です。

47 月見ダンゴ^{ダンゴ}をこしらえる。

48 ダンタイ^{ダンタイ}生活のルールを覚える。

49 運を天にまかせる。

50 市長が助役をニンメイ^{ニンメイ}する。

51 犯人はすでにホウイ^{ホウイ}された。

52 選んだ記号を丸でかこむ。

53 よびかけにオウ^{オウ}じる。

54 化学ハンノウ^{ハンノウ}を調べる。

55 ころよく引き受ける。

56 質問にメイカイ^{メイカイ}に答える。

57 キュウギ^{キュウギ}大会を行う。

58 趣味とトクギ^{トクギ}を紹介する。

59 重さをキントウ^{キントウ}にする。

60 ヘイキン^{ヘイキン}台に上がる。

すぐる

61 漢字のテストをヨコク^{ヨコク}する。

62 弟が母につげぐち^{つげぐち}をする。

63 カサイ^{カサイ}で家が焼失する。

64 サイガイ^{サイガイ}にみまわれる。

65 シボウ^{シボウ}校に合格した。

66 最後までこころざし^{こころざし}を保つ。

67 父親にたしぐさ^{たしぐさ}をする。

68 容疑者のにが^{にが}おエ^{おエ}を公開する。

69 作業のジュンジョ^{ジュンジョ}を考える。

70 ショウジョウ^{ショウジョウ}を受け取る。

71 自己のシンジョウ^{シンジョウ}にしたがう。

72 児童の権利^{けんり}ジョウヤク^{ジョウヤク}を結ぶ。

73 ショジョウ^{ショジョウ}を受け取る。

74 ショウジョウ^{ショウジョウ}を額^{がく}に入れる。

75 犯人の居場所がハンメイ^{ハンメイ}した。

76 契約書^{けいやくしょ}にハン^{ハン}を押す。

77 はしかのヨボウ^{ヨボウ}接種^{せつしゅ}を受ける。

78 すきま風をふせぐ。

79 少しヨブン^{ヨブン}に持っていく。

80 百人あまり^{ひゃくにんあまり}の人が行進する。